



WFP/Mandang-ba Mustapha

おかゆの配膳を待つ子ども達。給食は子ども達の健康と希望を支えます(ガーナ)

飢餓のない世界をめざして

国連の食糧支援機関

国連WFPニュース

Oct. 2016 Vol.50

学校給食の役割 ～日本人職員に聞く～

エル・ニーニョ現象がもたらした食糧危機

世界食料デーキャンペーン 2016

リーチ マイケル選手インタビュー



学校給食の役割と日本人職員に聞く

国連WFPは子ども達の成長と教育の拡大を支えるため、途上国で給食を提供するとともに、途上国政府が自力で給食制度を運営するための支援も行っています。国連WFP本部で社会保障政策を担当する大垣友貴美に、給食の役割と今後の目標について聞きました。



給食を食べる北ダルフール(スーダン)の女子児童達。給食は女の子の教育の機会も広がります

栄養状態を改善し、暮らしを守る

家庭で十分な栄養が摂れない子ども達にとって、栄養価を考慮して作られた給食は重要な栄養源となり、健全な発育を助けます。また、出席率に依りて家庭への持ち帰り用の食糧等を配ることで家計を助けたり、自然災害や紛争等の緊急事態が発生した際でも、学校を通じて食糧等を配布したり早期に給食を再開したりすることにより、人々の暮らしを守ることに役立っています。

就学率も上げる学校給食

特に今日、エル・ニーニョ現象等の

影響で多くの子ども達が学校を辞め家計を助けるための労働や児童婚を強いられるとの報告があるように、途上国では未だに小学校すら修了できない子ども達がたくさんいます。そのような中、給食が子どもの学校参加を促進する効果が広く認識されており、例えば2012年の調査によると、ガーナでは給食の提供により就学率が1年間で41%も

上がりました。

「地産地消」の推進

国連WFPは近年「地産地消」を促進しています。これは給食の食材を地元で調達するというもので、貧しい小規模農家に対する支援にもなり、地域経済の活性化にも役立っています。更に地産地消を進めることで支援の効率化にも取り組んでおり、例えばルワンダでは給食に使用されているトウモロコシと豆を国内産に変えたことにより、25%の経費削減につながりました。現在38カ国が、自国で採れた作物を使って学校給食を実施しています。

支援「卒業」を目指して

2015年、国連WFPの学校給食プログラムは62カ国で1740万人の子ども達を支援しました。しかし、国連WFPが目指す学校給食の最終目標は、途上国が支援を「卒業」し、自国の社会保障制度として独立した学校給食を継続的に運営することです。そのため、インド等10カ国においては直接的な食糧の

提供は行わないものの、その国の給食制度をよりよくするための知識やノウハウ等を伝える技術支援を行いました。

「飢餓ゼロ」に向け各国の給食制度を強化

現在、世界では約8億人が飢餓に陥っていますが、国連WFPが昨年、直接支援できた人は約8000万人でした。そのような中、残り7億以上の人々の食糧不足、栄養不良を改善し、「持続可能な開発目標(SDGs)」の一つである「飢餓をゼロにする」という目標を2030年までに達成するためには、各国政府の社会保障システムを強化することが重要です。国連WFPは各国政府が自力で質の高い給食制度を運営できるようにすることを目指し、今後も支援を続けていきます。

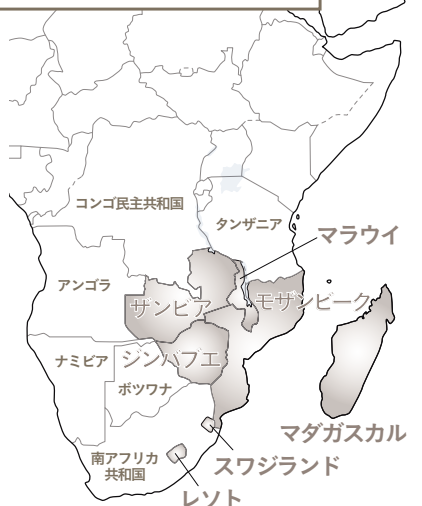


国連WFP ローマ本部
社会保障政策
プログラム担当官
大垣 友貴美

2006年より国連ボランティアとして国連WFP リベリア・タブマンバグ地方事務所長を勤める。2009年に国連WFP 正規職員となり、スーダン北ダルフール事務所プログラム統括、2012年からアフガニスタン・カブール地方事務所長と現場経験を重ねる。2014年からはローマ本部で社会保障政策プログラム担当官として活躍。

エル・ニーニョ現象が もたらした食糧危機

緊急支援を行っている アフリカ南部の国



「干ばつでトウモロコシが枯れて種を蒔きなおしたけれど発芽しなかった」と話すマラウイの農家

経験したことのない干ばつ

「生まれてからこんなにひどい干ばつは初めてです。畑は干上がり、なにも収穫できませんでした。今日明日の食べ物に事欠くひどい状況で、近所の人と食べ物を分け合ったり、食事を抜いたりしてしのいできましたが、本当に生活が苦しいです」スワジランドで夫と4人の子どもと暮らすブイシレさんの声です。

両親を亡くし、4人の幼いきょうだいの面倒を見る15歳のマラウイの少年、ジュニア君はこう訴えます。「おなかですいて野生植物を採って食べることもあるよ。小学校に通ってるけど、暮らしに追われて週2回しか行けなくなりました。本当はもっと勉強して、運転手の仕事をしたいんだけど」

エル・ニーニョ現象が原因

この大干ばつを引き起こしたのは、「エル・ニーニョ現象」。去年から今年にかけて発生したエル・ニーニョ現象はこれまでで最も強力なもの



「こんなにひどい干ばつは初めて」と話すブイシレさん

の一つで、特にアフリカ南部・東部、アジア・太平洋地域、中南米で干ばつ等の被害をもたらし、世界全体で6000万人以上の食糧事情を悪化させました。

アフリカ南部では 最高レベルの緊急支援

特にアフリカ南部では35年ぶりの大干ばつが発生し、今年4〜5月の収穫期は凶作に終わりました。収穫できたわずかな農作物もすぐに食べきり、食事の回数を減らしたり、子どもを学校から退学させて働かせたりする人が増えるといわれています。

国連WFPは特に被害の大きいマラウイやジンバブエ等7カ国では、緊急支援活動の中でも最も緊急かつ大規模な「レベル3」の活動

が必要と判断。およそ1200万人を対象に、食糧や食糧を買うための現金の配給、効率的な農業を行うための農家支援、子どもの栄養不良を防ぐための栄養支援の拡充等を進めています。

ブイシレさんは6月末、国連WFPの緊急食糧配給を受け取り、「助かります」と話しました。ジュニア君も国連WFPの給食支援等を受けています。

雨季を前に急がれる支援

この緊急支援活動を年末まで行うために、2億米ドルが不足しています。年末に向かって雨季が到来する前に各地に食糧を輸送して備蓄しておくためには、今すぐ資金が必要で、どうぞ皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

エル・ニーニョ現象とは

太平洋の広い海域で海面水温が例年よりも高い状態が続くことをいい、概ね3〜7年に一度、発生します。ひとたび発生すると、太平洋の風と海流に変化が起こり、日本を含め世界各地で異常な天候になるとされています。

世界食料デーキャンペーン2016

小さな取り組みで、大きな支援を ～リーチ マイケル選手インタビュー～

国連 WFP では10月16日の「世界食料デー」に合わせ、10月1日から12月31日まで「世界食料デーキャンペーン2016 わたしがつなぐ“赤いカップ”と子どもたちの未来」を実施し、途上国の1万人の子ども達に1年間給食を届けることを目指します。本キャンペーンにはジャパンラグビー トップリーグも協力しており、この度同リーグで活躍するリーチ マイケル選手にお話を聞きました。



リーチ マイケル選手(ラグビーワールドカップ2015
日本代表キャプテン、東芝ブレイブルーパス所属)

Q. 途上国の飢餓問題についてどのように感じますか。

A. 日本にいと食べられることが当たり前なので、世界には飢餓に苦しむ人が多くいるということを知る機会が少ないと思います。自分も遠征で訪れたスリランカ、タイ、ジョージア等、多くの国で物乞いの子ども達を目にし、初めて飢餓問題について考えるようになりました。まずは世界にこのような問題があるということを知り、関心を持つことが大切だと思います。

Q. 世界では学校に通えない子どもが5,800万人、空腹のまま学校に通う子どもが6,600万人います。この状況についてどう思いますか。

A. 自分も間もなく3歳になる娘がいますが、娘にはきちんと栄養を取り、教育を受け、健やかに育ち、未来の可能性を拡げてもらいたい。途上国の子ども達にも、同じことを望んでいます。

Q. 今年はヤフーにもご協力頂きチャリティーオークションを
※ジャパンラグビー トップリーグは、2015年秋より、国連WFPの「学校給食プログラム」をサポートしています。

実施(下記参照)、リーチ選手にも出品して頂きます。出品物の思い出や、オークションへの想いをお願いします。

A. 2014年は、トップリーグでの優勝を目指し、またラグビーワールドカップ2015に向けて、厳しい練習に取り組みました。今回出品するジャージはその期間に着用していた、まさに血と汗が滲んでいる思い入れの深いもの。自分が使用していたものを買って下さる方がいて、それが子ども達の支援に繋がるのはとても嬉しいです。

Q. 国連WFPの支援者へのメッセージをお願いします。

A. 皆が小さなことに取り組むだけで、世界は大きく変わると 생각합니다。日本の皆さんが給料の1%を、あるいはコーヒー1杯を我慢して寄付したら、食べられない人は確実に減るはず。自分もできることから取り組み、皆さんと一緒に子ども達の未来に貢献したいです。

世界食料デーキャンペーンサイト

キャンペーン特設サイトでは、学校給食支援の効果をアニメーションゲームを通じて楽しみながら感じるができます。ぜひご覧いただき、キャンペーン支援の輪を広げてください！

赤いカップ

検索



<http://www.jawfp.org/worldfoodday2016>

チャリティーオークション開催！

ジャパンラグビー トップリーグ選手のレアグッズを落札して、途上国の子ども達に給食を届けよう！

期間 2016年10月2日(日)～10月16日(日)

実施媒体 reu funding from ヤフオク!

詳細 <http://reu.auctions.yahoo.co.jp/project?id=1040>
(9月30日15時公開予定)



身近な国連WFP支援

商品の売上の一部が国連WFPの学校給食支援に寄付されます。



Tシャツなど
[JAMMIN(ジャミン)]

※10/10～1週間限定

食料デーキャンペーン参加商品。
ご購入は：<http://jammin.co.jp>



ウイニー
[日本ハム]



キャンベルスープ
[キャンベルジャパン]



粒入りコンソースープなど
[日本生活協同組合連合会]

レッドカップキャンペーン参加商品。 www.jawfp.org/redcup



World Food Programme

wfp.org/jp

国連WFP

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 1-1-1 パシフィコ横浜 6F

www.wfp.org/jp

0120-496-819

受付時間 9:00～18:00 (通話料無料・年中無休)